



写真1 日本民芸館



写真2 横浜市技能文化会館前

## 大人の遠足

奥田和子・栃木彩来

「蒲田モダン研究会」が、平成二十二年（二〇〇九）年三月に発足してから十年の間に何度か、「大人の遠足」と称して、楽しみながら蒲田モダンとの関連性を見つけ出す機会を持ちました。

最初の遠足は二〇〇九年八月の「日本民芸館」への遠足（見学会）でした。（写真1 日本民芸館）

日本民芸館は、東京都目黒区駒場にあり、主に伝統的工芸品が収蔵展示されており、民芸運動の主唱者であった柳宗悦によって創設された美術館です。柳宗悦の信奉者であり、蒲田の香川沿いに工房を持ち多くの作品を輩出し活躍した「蒲田モダン」を代表する人物のひとりで、染色家の人間国宝・芹澤銈介（一八九五～一九八四）の作品があります。日本民芸館で芹澤銈介の実物の作品を、身近に鑑賞できたことは何よりのことでした。

二〇一一年五月は、「横浜モダン&ビール工場」と題しての遠足でした。最初に、明治以降、大正・昭和に育まれた技能について展示する横浜関内にある「横浜市技能文化会館」を訪ねました。（写真2）

その後、元町にあるダニエル家具のショールームを訪ね

ました。一八六〇年横浜開港にともない来日した、英国人ゴールマンが馬具職人に椅子の張替を依頼したのが始まりで、日本本来の指物の技術と相まって和・洋風な家具を誕生させたのがダニエル家具でこれが後の横浜洋家具の原点となったとのこと。また同じ頃、横浜から発信したものにビールありということで、生麦にあるビール工場を見学しました。ビールの製造工程見学後には工場直営レストランでの懇親会となり、この時の出来たてビールの味は忘れられません。（写真3）



写真3 ビール工場併設のレストランで出来たてビールを味わう



写真4 日本民芸館での参加者たち

二〇一一年の八月には、再び「日本民芸館」に芹澤銈介の内弟子であった兵頭みどりさんと同行いただき見学に行きました。（写真4）この時には本館とともに、西館（旧柳宗悦邸）の旧書庫で芹澤銈介の日常生活をまとめた短編映像を鑑賞することができ、蒲田時代の芹澤銈介の姿を垣間見ることができました。また、日本民芸館近くの目黒区立駒場公園の中にある昭和初期に建てられた洋館・和館からなる旧前田侯爵邸にも立ち寄り、その豪華さのため息がでました。（写真5）



写真9 赤羽 居酒屋巡り



写真6 鎌倉遠足(源氏山)



写真5 駒場公園 旧前田侯爵邸

二〇一三年四月には、北鎌倉駅で集合し、松竹蒲田を代表する映画監督小津安二郎の眠る円覚寺や女優の田中絹代の眠る松嶺院を訪ねての墓参遠足となりました。

その後にはこれぞ「大人の遠足」といふべき「源氏山」に登りました。鎌倉の山なんて大したことはないと思われ、びるっていたら、とんでもない獣道を歩いての山行きとなった思い出深い遠足となりました。(写真6)

次なる目的地は、戸塚で下車し蒲田モダンに縁深い「大倉陶園」に向かいました。大倉陶園は、一九一九年(大正八年)、蒲田駅近く現在の志茂田小学校・中学校のところに大倉孫兵衛、和親父子によって創業され、以来、設立の主旨「良きが上にも良きものを」を企業理念にそって一貫して美術的価値の高い磁器を作り続けており、代表的なものにブルーローズがあります。(写真

※7)、職員からレクチャーを受け、たあとに、工場内で材料、製造工程、絵付などを見学し、シヨールームでの買い物を楽しみました。その後はお決まりの懇親会でした。



写真7 大倉陶園(ブルーローズ)カップ&ソーサー/個人所蔵

二〇一五年六月には、「場末」をテーマに南の蒲田、北の赤羽というところで、赤羽に行きました。ルートは、江戸から昭和へタイムスリップする散歩道の小山酒造、旧岩淵水門、赤羽は蒲田に共通する親しみやすく暮らしやすそう

な町で、もっと近ければたびたび訪れた街であるとい

う感想を持ちました。赤羽駅周辺の居酒屋巡りは何よりの「大人の遠足」の締めとなりました。(写真8・9)

二〇一七年二月には、横須賀を訪ねました。蒲田生まれで横須賀在住の研究會

メンバーの案内で「横須賀遺産巡り」をしました。晴天であれば蒼い海、青い空、無人島を見下ろす丘の上にある「横須賀市自然・人文博物館」や、歴史を感じさせる商店街などを歩くと昔の蒲田を彷彿させるものがありました。雪の散らつく、もの凄く寒い日だったというという強烈な思い出を残した遠足となりました。(写真10・11)

このように、「蒲田モダン研究会」は、研究あり、まち歩きあり、見学会あり、遠足あり、懇親会ありでの十年間でしたが、何より誇れるのは「仲良きことは美しきかな」を実践できたことでした。



写真10 横須賀市自然・人文博物館



写真11 横須賀丘の上からの眺め



写真8 赤羽 旧岩淵水門